

「おはなしはマスク」の徹底について

令和3年5月15日（土）

福 井 県

目次

- | | |
|---|-----------------|
| 1 福井モデル | P 1 ~ 4 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 感染経路の調査（積極的疫学調査）・ 積極的疫学調査を支える体制 | |
| 2 感染の特徴 | P 5 ~ 7 |
| <ul style="list-style-type: none">・ マスクなしの会話・ 県外由来の感染・ 変異株 3 つの特徴 | |
| 3 本県の対策 | P 8 ~ 13 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 「おはなしはマスク」の徹底・ 県境をまたぐ移動の自粛・ 迷わず医療機関へ・ 徹底した広報 | |

新型コロナウイルス対策「福井モデル」



早期発見・早期治療による感染拡大・重症化の防止

- 医師会等と連携し、幅広く検査を実施
- 積極的疫学調査により次への感染拡大を防止
(感染経路不明割合1.3%)



1 検査体制 【1日最大7926件<PCR2226、抗原5700>】

- ・妊婦を対象したPCR検査 **全国初**
- ・検査対象を国の基準より拡大

2 医療・相談体制 【病床(440床)※宿泊施設含む】

- ・宿泊療養施設設置 **全国初**
- ・入院コーディネートセンター設置 **全国初**
- ・受診・相談センター設置 (検査の受診調整)

3 医療従事者等への支援

- ・特殊勤務手当の支給制度を創設 **全国初**
- ・保育職員等に独自の慰労金を支給



4 クラスタ発生への対応

- ・名称を公表した施設に協力金創設、積極的なPCR検査

5 感染防止対策の強化

- ・「感染拡大徹底宣言」
ステッカー導入
- ・業界の協力で現地確認

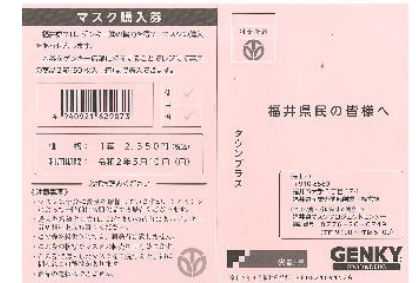


6 誹謗中傷対策

- ・A I等を活用し、SNSサイト等を探索 **全国初**

7 マスク購入券の配布

- ・マスク不足の時期に
全世帯に配布 **全国初**



8 他都道府県への職員派遣

感染経路の調査（積極的疫学調査）

○感染経路不明率（本県・全国）

福井県（第1波～R3.5.14）	3.0%	（現在調査中の6事例を除き、972事例中29事例）
全国平均 （R3.4.24～4.30：直近1週間）	50.2%	（厚生労働省公表値）

○極めて低い不明率を可能とする積極的疫学調査

- ・保健師が全陽性者に発症前2週間分の行動経過を徹底して聞き取り調査
「誰に感染させたか」だけでなく、「いつ、どこで、誰から感染したか」レベルまでを
しっかり把握
【参考資料】本県作成の調査表（モデル）
- ・中核市である福井市の調査表も共有し、全県下の感染状況を面的に把握
保健所の管轄を超えた感染のつながりを県庁で把握可能に

積極的疫学調査を支える体制

○保健師の負担軽減のため、検査調整・入院調整を一元管理

検査

○受診・相談センター設置（相談窓口の一元化、検査の受診調整）

保健所勤務を除く保健師で対応

○県内の約6割の医療機関における抗原検査

○濃厚接触者にとどまらない幅広い検査

例) N小学校 生徒1人感染 学年全員84人検査 11名の感染を確認
(その後、学校全員373人検査、19人陽性)

K中・高校 生徒4人感染 生徒全員1,104人を検査 1名の感染を確認

○陽性患者全員について、変異株スクリーニングを実施

入院

○入院コーディネートセンター設置

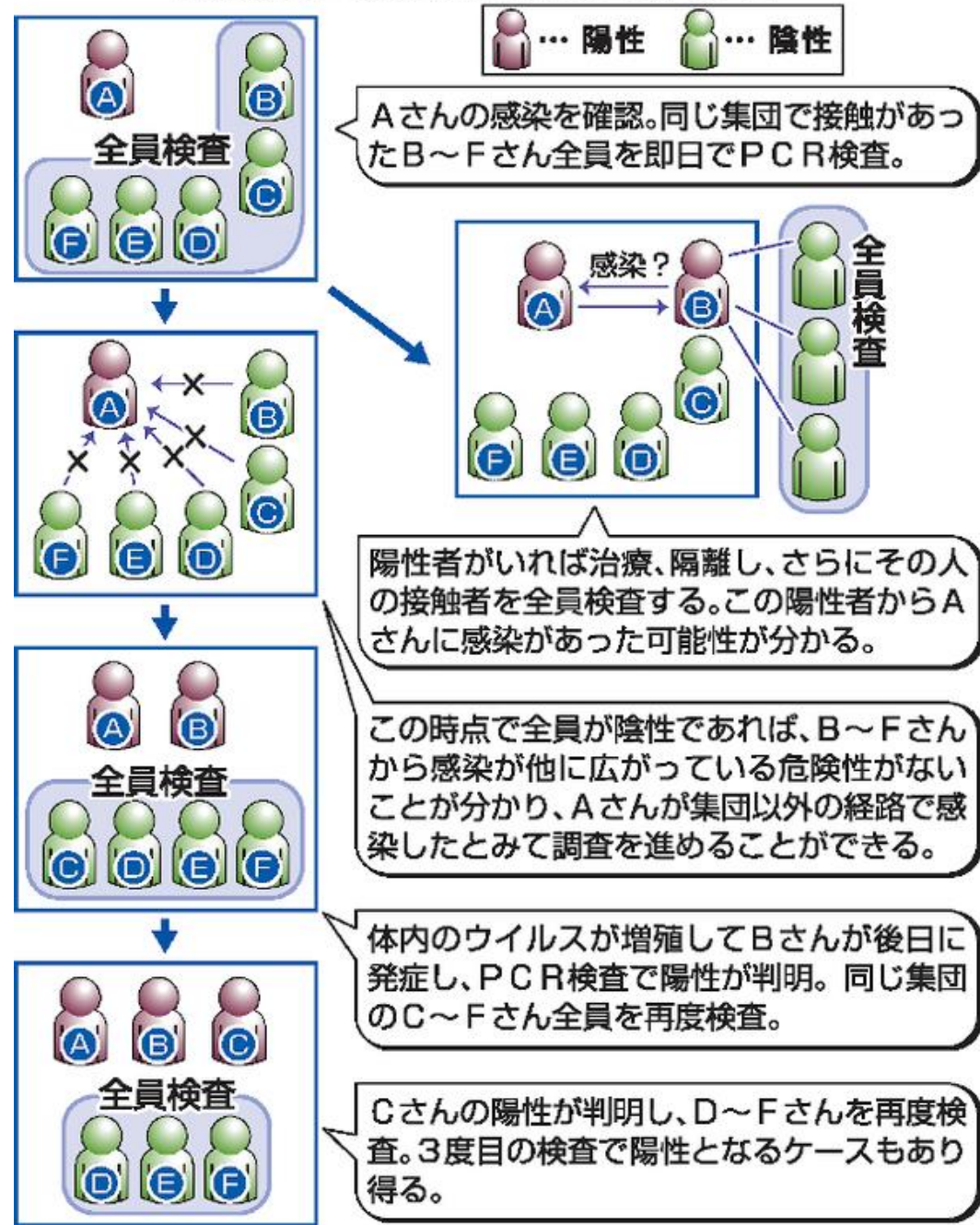
医療機関の救急救命医など、保健師以外が中心となり運営

- ・県内すべての病床を一元管理
- ・症状に応じて、適切な医療機関への入院・搬送を医師が調整

(参考) 幅広い検査の例

- 誰にうつしているかに加え
誰から感染したかを調査
- そのため、発症1週間前から
接触者を幅広く調査

接触者全員を即時検査すると…

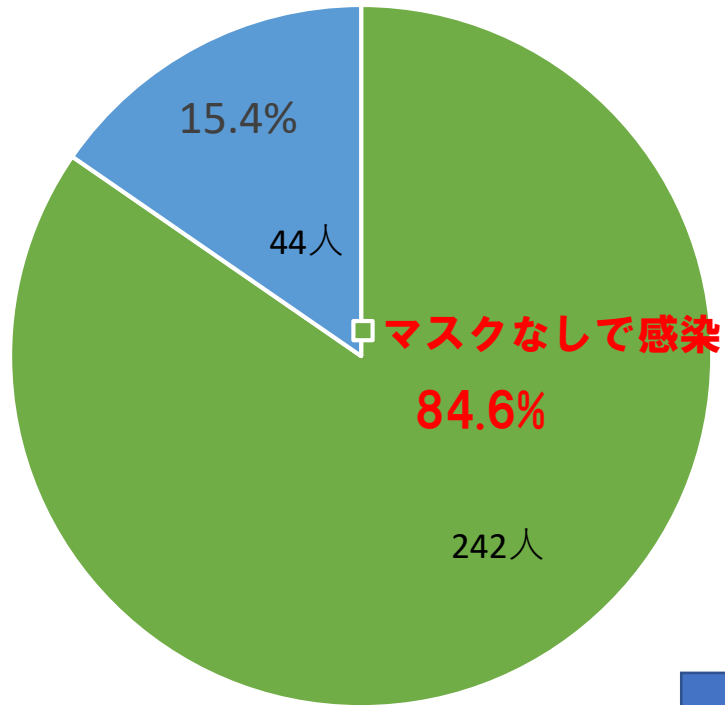


(出典) 福井新聞 (R2.9.21)

感染の特徴① マスクなしの会話

感染経路が判明しているためわかる数字

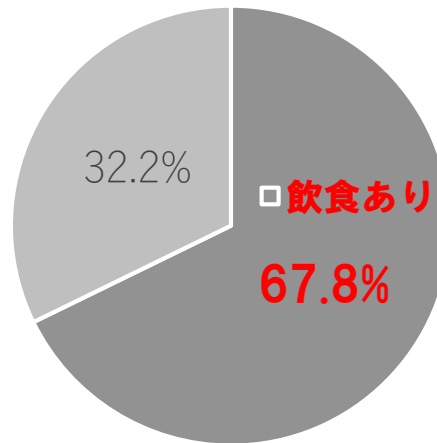
4月の陽性者286名のうち
約85%がマスクなし



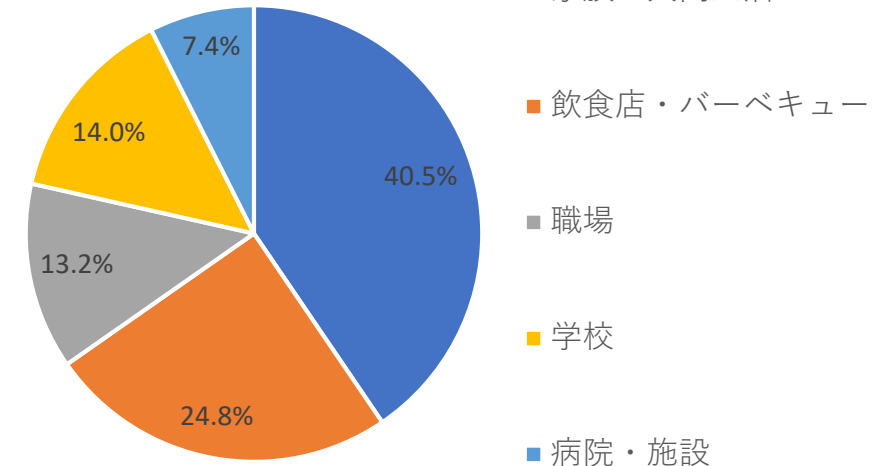
4月にマスクなしで感染した242名の内訳

- ・ 3分の2（約68%）がマスクなし飲食により感染
- ・ 感染場所が多いのは家庭（約40%）と飲食店（約25%）

飲食の有無



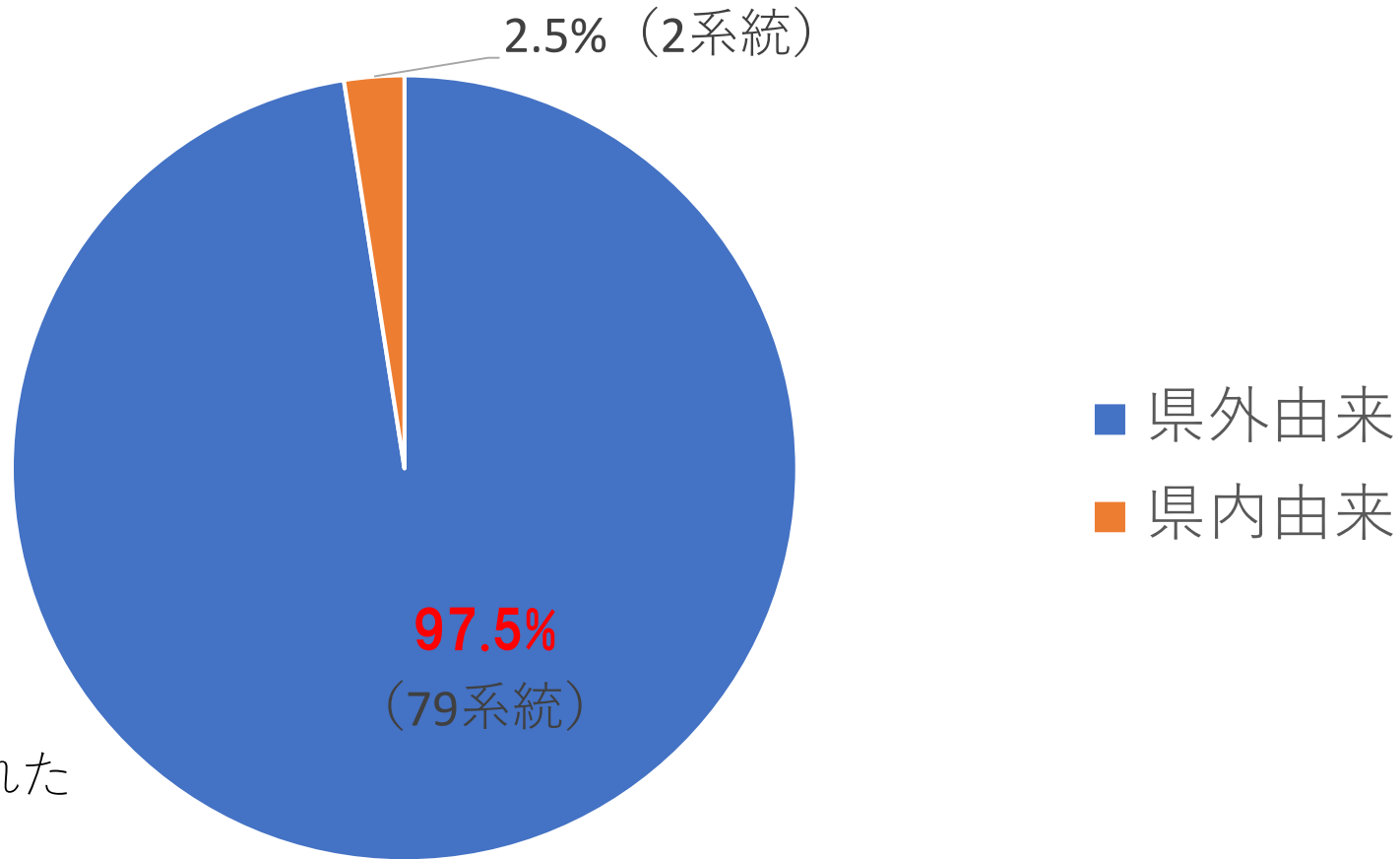
感染場所



感染の特徴② 県外由来の感染

感染経路が判明しているためわかる数字

- 3月以降に確認された新規系統 94系統 (5/14現在)
(内訳) 感染経路を特定(推定) 81 ⇒ うち79は県外由来(98%)
感染経路の詳細調査中・不明 13



[感染経路が特定された81系統の内訳]

感染の特徴③ 変異株の3つの特徴

感染経路が判明しているためわかる数字

○ 3月以降は「若い年代」「強い感染力」「短い日数」が特徴

特徴	第4期 (3/1～5/14)	第3期 (10/1～2/28)
①若い年代	<u>20代以下 38.3%</u> (うち10代以下 21.2%)	<u>20代以下 27.2%</u> (うち10代以下 10.6%)
②強い感染力	<u>3.4人に1人</u> が他者へ感染 (他者への感染割合29.1%) 濃厚接触者の発症率 <u>43.1%</u>	<u>5人に1人</u> が他者へ感染 (他者への感染割合20%) 濃厚接触者の発症率 <u>20.0%</u>
③短い日数 (推定曝露日から発症までの日数)	発症日までの日数 <u>3.0日</u>	発症日までの日 <u>5.0日</u> (第3期) <u>4.0日</u> (第2期)

本県の対策

(1) 「おはなしはマスク」の徹底

- ・ 会話時のマスク着用を徹底
- ・ 「おはなしはマスク」県民運動を展開
(推進主体として、県・市町、経済団体等で「おはなしはマスク」推進協議会設立)

(2) 県をまたぐ移動は控える

- ・ すべての都道府県との不要不急の往来を控えるよう要請

(3) 迷わず医療機関へ

- ・ 変異株は発症までの期間が短い傾向のため早期受診を呼びかけ

(4) 徹底した広報

- ・ 県は民間と連携して、これらの要請を徹底して広報

「おはなしはマスク」の徹底

- 「会話時はマスク」を徹底し、感染防止と経済再生の両立を目指す。
- 経済団体などと連携した県民運動として展開し、県民への定着を図る。
(広告会社・デザイナー等を活用、親しまれやすい広報を実施)

おはなしはマスク

日常生活におけるマスクを外す場面

- ・ 寮
- ・ 休憩室や更衣室
- ・ 喫煙所
- ・ 屋外での運動
- ・ 家庭内（県外を訪問した人がいる場合） 等

マスク会食（飲食時）

- ・ 飲食店
- ・ バーベキュー
- ・ ランチミーティング 等

飲食店におけるマスク会食の推進

○県内の飲食店を「マスク会食推進店」に

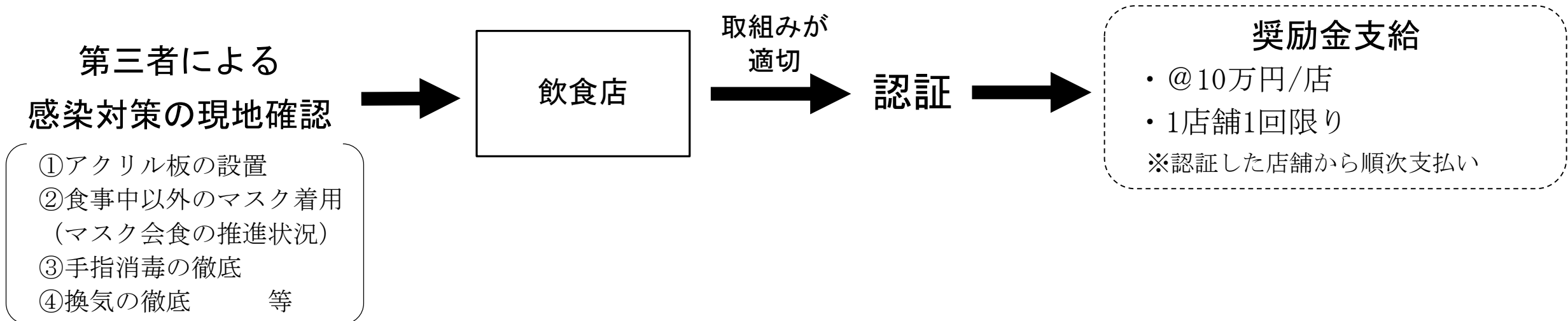
(県内4000店のうち、感染防止徹底宣言ステッカー掲示店3000店)

- ・マスク会食用マスクを配布
- ・のぼり、ポスター、卓上ポップによる来店者向けPR

○「マスク会食推進店」のみG o T o イート食事券の利用を許可

- ・G o T o イートの使用はのぼりが目印

○現地確認後、感染対策を頑張る飲食店に奨励金を支給、前向きに支援



(参考) 飲食店の様子



(マスク会食推進店シール)



(啓発ポスター)



(飲食店用 卓上ポップ)



(アクリル板、仕切りカーテン)



(GoToイートのぼり)

県境をまたぐ移動

(1) 県民向け

- すべての都道府県との不要不急の往来を控えるよう要請
- 県外と往来した家族がいる場合は、家庭内においてもマスク着用するよう要請（2週間）

(2) 来県者向け

- 啓発ポスターによる注意喚起
来県前から感染リスクの高い行動を控えるよう要請
- 受入れ体制の整備
A Iサーマルカメラを増設し、主要駅において体調確認
体調不良の場合の連絡先を周知、受診先を案内



JR福井駅（改札出口）

早期の受診呼びかけ・広報

○迷わず医療機関へ

- ・変異株の影響により発症までの日数が短縮化（4～5日⇒3日）
- ・そのため、体調不良を感じたら迷わずに受診するように呼び掛け（医療機関または受診・相談センターへ）

○徹底した広報

- ・県内の感染レベルに応じて、広報を強化（新聞広告・テレビCMの回数増）
- ・民放テレビ局2社が「おはなしはマスク」をテーマにCMを独自に作成

福井県緊急事態宣言 5/13(木)まで

特別版 福井県からののお知らせ

県HPはこちら

お食事にも「おはなしはマスク」

85% 県内の4月の陽性者(計286名)

90% 県外での感染を発生とした方

「おはなしはマスク」を徹底 県外との不要不急の往来は控えてください

ワクチン接種はWEB予約がおすすめ

新型コロナワクチンの接種予約はWEBが便利です。
(一部WEB予約対応していない市町・医療機関があります。)

家族や知人の皆さまは、インターネット環境がない、操作方法が分からないなど、WEBでの手続きができない高齢者の方に対する、予約のサポートをお願いします。

WEB予約はこちら

ワクチンは希望する方全員が受けることができますので、ご安心ください

速やかに ▶体調に変化がある
▶花粉症?コロナ?悩んだら

かかりつけ医または受診・相談センター
TEL:0776(20)0795 FAX:0776(20)0797

店舗等の感染対策に助成金をご活用ください

受付期間/5月末受付開始予定(今年度、3回に分けて専集予定) 助成額/1事業所あたり上限10万円(助成率4/5) 産産政策課
*令和3年4月1日以降の対策にかかる経費が対象です。申請に備え、領収書等の保管をお願いします。 TEL:0776(20)0369, FAX:0776(20)0645

亀島愛永

おはなしはマスク 徹底

体調不良の場合は 受診・相談センター
TEL:0776(20)0795
FAX:0776(20)0797

FBC福井放送（「おはなしはマスク」CM）